


完全参加  
と  
平等

彩の国さいたま


SSTK

No.70



埼玉身協

共同募金分配金の一部  
で製作発行しています。



---

**発行人**  
埼玉県障害者団体定期刊行物協会  
川口市芝新聞15-9

社会福祉法人  
埼玉県身体障害者福祉協会  
会長 村明文

**編集責任者**  
広報委員長 浅見高正  
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5  
埼玉県浦和合同庁舎内

TEL 048-822-2768  
FAX 048-831-6442  
E-mail saisyokyou-6554-home.or.jp

本誌の価格 一部 30円 送料別

埼玉県身体障害者福祉協会  
文 明 村 種

高 見 浅

正 高 浅

5-6-5 北浦和区浦和市さいたま330-0074

内 舎 同 和 浦 県 埼

2768 - 822 - 048 TEL

6442 - 831 - 048 FAX

jp.or.home-6554-yokyou.saisyokyou 価格の本

## 「ご挨拶」



日頃より当協会の活動に、ご理解とご支援賜り、皆様には心より感謝申し上げます。

さて、コロナ禍が一旦収まる気配を見せるなか、当会では既存事業の実施が試されています。

その参加者の皆様から「埼玉協や地元イベントや会合に参加したくても移動手段が無いため、参加ができない。」と言う相談でした。確かに公共交通機関ではドクトドアという利便さはありません。また、タクシーでは金銭面で続けられず、友人に毎回頼む訳にもいきません。埼玉県では「キーンガバニット制度」が十月一日から開始します。この制度の実施により運転免許証を持たない障害者の利便性が大きく向上する訳でもありません。障害者の特性に応じた同行援護など買い物や通院と言う施設内

この所用の時間にも援護の出来る移動円滑化の方策が求められております。現況では、福祉有償運送や福祉限定タクシー等がございますが、いづれも利用者が限定され使い勝手が悪く事業者も多くはありません。事業者の数は、需要数に比例しますが、多くの障害者や高齢者が便利で安価な移動手段を望むなか、事業参入を躊躇させる原因は事業収支が取れない事が原因とされま

今後、障害者自立支援法に基づく主なサービスと介護保険の柔軟な運用や、新たな仕組みで障害者も高齢者も各種市民活動に参加できる環境を創りましょう。埼玉協はそんな社会を創造するため、皆さんと共に頑張ります。

皆様の応援をよろしくお願いいたします。

※障害者など歩行が困難な方のための駐車区画について、利用者の範囲を定め利用証を交付することで、区画の適正利用を推進する制度で、令和五年三月現在四十二府県二市(欠書市・川口市)で導入されています。  
(埼玉県Pより)

会長 種村 明文

埼玉県身体障害者福祉協会  
令和5年度  
宜しくお願致します。

- |    |       |     |       |     |       |    |       |    |       |    |        |    |       |    |       |    |       |    |       |                 |       |               |       |    |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|----|-------|-----|-------|-----|-------|----|-------|----|-------|----|--------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|-----------------|-------|---------------|-------|----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 会長 | 種村 明文 | 副会長 | 浅見 高正 | 副会長 | 関口 正彦 | 理事 | 鳥塚 幹夫 | 理事 | 中畝 芳雄 | 理事 | 矢口 ミヤ子 | 理事 | 岡庭 信彦 | 理事 | 渋谷 耕樹 | 理事 | 松本 久男 | 理事 | 白石 欣彦 | 常務理事兼<br>共同作業所長 | 松山 和正 | 常務理事兼<br>事務局長 | 金子 秀夫 | 監事 | 遠藤 祐治 | 自動車部会長 | 小池 修次 | 青年部会長 | 須賀 修次 | 婦人部会長 | 山本 高恵 | 事務局職員 | 松本 然恵 | 古畑 直子 | 小野 紀子 |
|----|-------|-----|-------|-----|-------|----|-------|----|-------|----|--------|----|-------|----|-------|----|-------|----|-------|-----------------|-------|---------------|-------|----|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

# 共生社会の実現に向けて



埼玉県福祉部障害者福祉推進課  
課長 茂木 誠一

県では、これまで障害のある方もない方も分け隔てられることなく共に生活し、活躍できる共生社会の実現を目指して、様々な施策に取り組み進んでまいりました。埼玉県身体障害者福祉協会には、障害者を支援する人材の育成や生活訓練事業などで御協力いただき、障害者の社会参加の促進に貢献いただいております。

また、今年度は、第6期埼玉県障害者支援計画の最終年であると同時に、次期第7期計画の策定年度にも当たり、極めて重要な年であると認識しております。

障害理解の促進や権利擁護、地域生活の充実、社会参加・就労支援などを切れ目なく推し進め、共生社会の実現に向けて取り組んでまいります。

どうか皆様には引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会の益々の御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍を折念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。

# 御挨拶



さいたま市保健福祉局福祉部  
障害政策課長 田中 裕二

展開を図っております。そして、引き続き、障害福祉分野の施策推進に取り組んでまいりたいと考えっております。

さて、今年度は、障害のある方のニーズや障害福祉政策の動向に的確に対応するため、次期「さいたま市障害者総合支援計画二〇二四～二〇二六」の策定に向けた取り組みを行っております。今後、障害者政策委員会での審議や、パブリックコメント等での意見聴取を経て、今年度末には次期計画が策定される予定です。

本市といたしましては、平成二十三年に制定しました、いわゆる「ノーマライゼーション条例」の理念に基づき、障害のある人もない人も、安心して暮らしている地域社会の実現を目指し、より一層、努力してまいりますので、今後とも御理解とお力添えをよろしくお願いいたします。

末筆ではございますが、埼玉県身体障害者福祉協会の益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝と御多幸を心から折念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

# 令和五年度 事業計画

## 基本方針(要約)

埼玉県において、障害者福祉計画「第6期埼玉県障害者支援計画」の最終年度をむかえる、「共生社会」の実現に対する結果と成果を問われる年度である。埼玉県においては、長引くコロナ禍により様々な事業が中止、縮小、延期またはオンライン形式となった、市町村福祉会間の連携、会員同士のコミュニケーションが希薄となり、財政や組織上の課題と相まって、福祉会が弱体化する要因となる危惧の念を抱いている。社会参加事業、研修会、催事の事業再開、により組織力の強化再生に努めたい。また、新たに改正された差別解消法等に対しても、地域の行政や社会に定着した、実効あるものとしていくため、引き続き各市町村福祉会と連携して取り組んで行きたい。

## 1 組織強化

(1)埼玉県と各市町村福祉会との協調と活動促進を図るため地区別福祉研修会を開催する等連携を強化する。  
(2)埼玉県内の身体障害者相談員の資質向上と連携を図るため相談員研修会を開催する。  
(3)障害者スポーツ活動の推進を図るため各種のスポーツ活動を支援する。  
(4)誰もが暮らしやすい地域づくりを進めるための運動を支援し、障害者が安心して自由に街に出ることが

(注:日付の記入がないものは日時未定です。) 令和5年5月 現在

## 令和5年2月～令和6年3月 実施計画

月	日	曜日	本館事業・部会事業	日身連・関ワロ・相談員その他の	日	曜日
15	土	水	婦人部 健康指導教室		26	日
18	土	水	4区 地区別研修会 アニスト春日部		1	水
22	水	日	自動車部会 第27回無事故・無違反表彰式・交通法規講習会	第3回 身体障害者相談員研修会	28	金
26	日	木	3区 地区別研修会 花園公民館	第4回 身体障害者相談員研修会		
1	水	日	1区・2区・5区 地区別研修会			
3	金	火	第65回埼玉県児童芸術展覧会 第1回打合せ会			
28	火	木	自動車部会 役員会 障害者交流センター			
30	木	土	監督委員会 障害者交流センター			
25	火	水	4 自動車部会 役員会 障害者交流センター	身体障害者相談員連絡協議会 監査・役員会		
12	水	日	婦人部会 役員会 障害者交流センター	害者交流センター		
18	木	月	午後 監事監査 障害者交流センター	ふれあいイベント春季大会		
18	木	月	午後 理事監査 障害者交流センター	結婚相談員研修会(関ワロ) 埼玉県		
14	日	日	自動車部会 第43回運転技能競技大会	さいま市市民会館大宮 集会所		
21	金	金	新座市 東國自動車教習所 青年部会 役員会 障害者交流センター	第66回日本身体障害者福祉大会		
26	金	金	第70期広報紙 委員会 第1回 障害者交流センター	(和歌山大会) オンライン配信		
9	金	金	午後 定時評議員会 障害者交流センター			
9	金	金	青年部会 役員会 障害者交流センター	春季日身連関東甲信越関ワロ団体長会議 山梨県甲府		
18	日	木	青年部会 役員会 障害者交流センター			
15	水	月	自動車部会 総会 障害者交流センター 研修室2			
21	金	日	婦人部会 総会 障害者交流センター 研修室			
19	土	火	第69回身体障害者温泉保養 伊豆 湖風館			
20	日	火				
6	日	火				
29	木	金				
30	金	土				
13	木	木				
7	木	木	埼玉県児童芸術展覧会 第2回打合せ会	身体障害者相談員 第1回研修会		
6	木	木	自動車部会 役員会	障害者交流センター		
27	木	木	第70期広報紙発送 並びに 広報CDの発行			
17	木	木	第65回埼玉県児童芸術展覧会 中央審査会			
27	日	日	交流センター ホール			
8	日	日	青年部会 青年部員成材理解教室	身体障害者相談員 第2回研修会		
27	日	日	身体障害者相談員 第2回研修会 障害者交流センター			
9	日	日	理事部会 障害者交流センター	結婚相談員(びんぽの木)まわりの集い(山梨県)		
8	日	日	婦人部会 役員会	第91回 ふれあいのつどい 結婚相談事業		
24	日	日	婦人部会 役員会	関東甲信越関ワロワロ結婚相談 合同「友愛の集い」千葉県		
9	日	日	第91回 ふれあいのつどい 結婚相談事業	彩の国ふれあいイベント秋季大会		
10	日	日	青年部会 研修会			
15	日	日	自動車部会 研修会			
13	日	日	第65回埼玉県児童芸術展覧会			
15	日	日	さいま市文化センター	秋季日身連関東甲信越関ワロワロ代表者会議		
11	日	日	自動車部会 第27回技能講習会	当番県 千葉県		
12	日	日	川島町交通教育センター(木崎玉)	日身連関東甲信越関ワロワロ協議会		
11	日	日	青年部会 料理講習会	当番県 群馬県		
12	日	日	婦人部会 研修会			
11	日	日	第92回 ふれあいのつどい 結婚相談事業			
12	日	日	身体障害者相談員 第3回研修会			
11	日	日	身体障害者相談員 第4回研修会			
1	日	日	第71号広報紙 並びに 広報CDの発行			
1	日	日	婦人部会 新年会			
28	日	日	青年部会 役員会			
11	日	日	自動車部会 役員会 障害者交流センター			
11	日	日	青年部会 第40回卓球大会 準備			
11	日	日	広報委員会 発送業務			
11	日	日	青年部会 第40回卓球大会 障害者交流センター			
11	日	日	1区・5区 地区別研修会			
2	日	日	2区 地区別研修会			
2	日	日	3区 地区別研修会			
2	日	日	4区 地区別研修会			
2	日	日	婦人部 健康指導教室			
2	日	日	自動車部会 第28回無事故・無違反表彰式・交通法規講習会			
2	日	日	第66回埼玉県児童芸術展覧会 第1回打合せ会			
2	日	日	理事部会 障害者交流センター			
3	日	日	評議員会 障害者交流センター			

できる豊かな地域生活を推進する。

## 2 財政基盤の充実強化

(1)共同作業所の運営及び公益事業、収益事業等の推進・充実に努むることを図るとともに事業運営資金の確保に努め、安定した財政基盤を確保する。

(2)法人の財政基盤を強化するため賛助会員の増強に取り組む。

## 3 社会参加促進事業の充実

(1)身体障害者相談、結婚相談等の相談事業の強化推進を図る。

(2)障害者の社会参加を推進するため

生活訓練事業を実施する。

(3)地域における障害者団体との連携を図り社会参加を促進する。

## 4 広報活動

(1)ホームページを活用して積極的に情報提供する。

(2)広報紙、広報CDの発行等により会員の増強を図るための対策等を

市町村福祉会と共同で検討する。

## 5 部会活動の充実

自動車部会・婦人部会・青年部会の部会活動の充実強化を図り事業を推進する。

## 6 共同作業所の経営基盤の強化

(1)施設のあり方等も含めた再編整備の検討を踏まえ、利用者の増加及び安定的な経営基盤の強化を図る。

(2)利用者の総合的な支援の継続及び施設老朽化への対応を検討する。

### 日身連関東甲信越静フロック障害者結婚相談業務担当者連絡会開催

令和五年度の日身連関東甲信越静フロック障害者結婚相談業務担当者連絡会の会議が、令和五年五月三十一日(水)に、さいたま市の「さいたま市民会館 おみやぎ」において相談員が集まり開催されました。皆様より近況報告と登録者の減少および高齢化。またフアンリ化についての活発な意見交換が行われました。ご出席をいただきました皆様に感謝申し上げます。(埼玉協事務局)

【お知らせ】  
令和5年度日本身体障害者団体連合会 関東甲信越静フロック合同「友愛の集い」  
日時：令和五年九月二十三日(土) 十一時 ～ 十六時三十分  
会場：オイクラ薬ホテル3階「エリゼ」  
詳しくは事務局へお問い合わせください。

### 令和五年 春季日身連関東甲信越静フロック協議会団体長会議

令和五年度の日身連関東甲信越静フロック協議会の団体長の会議が、六月二十九日に山梨県甲府市の「談露館」に於いて各都・県・市の団体が集まり開催されました。埼玉県からは種村会長、松山理事が出席し、予算・決算の審議、協議議題や情報交換など、活発な議論と意見交換が行われました。(埼玉協事務局)

### 婦人部会



#### 健康指導教室

令和五年二月十五日(水)  
県障害者交流センターに於いて、二年ぶりの健康指導教室を、理学療法士の宇野潤先生を講師にお招きし開催致しました。

今回のテーマは、「五年後、十年後の自分と地域を考える」地域づくりと介護予防についてでした。その中で、健康長寿のための三要素とは「栄養」「運動」「社会参加」といわれ自分たちでもバランスの取れた食事と、ゆっくりと継続できる運動を生活の中に取り入れ、趣味やサークルなど強い場を増やすことで、心がけることができます。自分のことが自分でできるということは、最高の喜びで幸せなことです。だれもが願うことだと思います。

令和五年度 総会  
六月二十一日(水)県交流センターに於いて、埼玉協婦人部総会が行わ

れました  
令和四年度事業報告・監査報告並びに、令和五年度事業計画案及び収支予算案の説明を行い、各議案とも賛同をいただき承認されました。

婦人部会では、本年度も色々な企画をしていきます。皆様ぜひご参加ください。

#### \*手芸講習会

期日 九月八日(金)  
場所 県障害者交流センター  
内容 未定

#### \*日帰り研修会

期日 十月下旬  
場所 未定

#### \*料理講習会

期日 十月中旬  
場所 県障害者交流センター  
内容 未定

#### \*健康指導教室

期日 令和六年二月  
場所 県障害者交流センター  
内容 未定

☆行事の開催は、随時各福祉会の会長宛てにお知らせ致します。

### 青年部会

#### 総会と事業計画

六月十一日に県民活動センターで、青年部会総会が行なわれました。会長、担当役員、参加して頂きました。参加者は、十二名でした。令和四年度事業報告・収支決算報告、及び令和五年度事業計画(案)、予算(案)の議案があり、各議案は原案通りに承認されました。

本年度の事業計画は、すべて実施したいと思っております。

本年度の青年部事業計画は次の通りです。

令和五年八月二十七日

#### 青年部育成料理教室

Natural Space GRIM 深谷市  
期日 令和五年十一月十二日(日)  
場所 ホウリング教室  
内容 未定

令和五年十一月二十六日(日)

#### 日帰りの研修

道の駅つのみやろまんちっく村  
期日 令和六年二月十一日(日)  
場所 埼玉協卓球大会  
障害者交流センター

皆様のご参加をお待ちしています。

# 自動車部会

## 第二十七回 無事故・無違反表彰

- ◆十五年 川越市 田村 勝江様
- 春日部市 長谷川 房男様
- 春日部市 小田嶋 康様
- ◆二十年 上尾市 西岡 光子様
- ◆二十五年 行田市 神田 克己様
- ◆三十年 春日部市 加藤 辰雄様
- ◆三十五年 行田市 関口 正彦様
- ◆四十年 春日部市 荻原 又三子様
- 春日部市 岡田 幸代様

## 講演会

「安全運転」  
講師 一般社団法人 日本自動車連盟  
埼玉支部 事業課交通環境係  
本木 昌造 様

**第四十三回運転技能競技大会開催**  
去る五月十四日(日)新座市にある東園自動車教習所において、第四十三回運転技能競技大会が開催されました。昨年より開催月が九月から五月に変わり、また、月曜日から日曜日に変更となり、新しい会員ら

の姿もあり参加し易くなった気がします。

大会は、教官が同乗して所内のコースを走り、採点をしていただきました。毎年参加者の平均年齢が高くなっていましたが、今回は若干下がったと感じました。

大会に参加することで、自分自身の運転技量や能力低下などを自覚し安全運転に努めて行きたいと思いましたが、成績は以下の通りです。

■団体戦  
秩父地区チーム

優勝 神田 克己  
埼玉県知事賞  
埼玉協会長賞  
浅見 高正  
埼玉協自動車部長賞  
中畝 芳雄  
東厚生会理事長賞  
小池 広  
飯野 林  
赤濱 義照

令和五年度事業紹介  
五月十四日(日)

新座市 東園自動車学校  
一泊研修会・折願祭  
未定  
十一月初旬

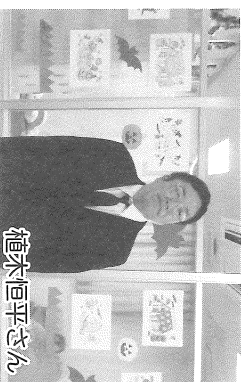
川島町交通教育センター  
第二十七回技能講習会  
自動車運転をされる方、日頃の安全運転の再確認をしませんか?ご参加お待ちしております。

# 埼玉県障がい者共同作業所

埼玉県障がい者共同作業所  
所長 白石 欣彦

今回共同作業所からは二つのユニットをお知らせいたします。

一つ目は平成二十四年から通所利用されていた植木恒平さんが、昨年の十月に一般就労された事で、九月末から見学・実習・面接を経て、十月二十五日にめでたく株式会社エールでの入社式を迎えました。



植木恒平さん

力しながら野菜を育てる事です。作業所職員も何度か訪問して様子を拝見し皆さんと仲良く仕事され困ったことも無い様子です。又、植木さんご本を訪ねて来られ近況を話してくれて充実した姿を見て職員一同も喜ばしく思っています。

二つ目は、令和四年度赤い羽根共同募金の受配決定をいただき、



新車を購入できた事です。作業所では利用者様に作業を提供していく為に、取引様への納品・集荷を行う外で車が欠かせません。ほかに、グリーンサポートとして古紙回収事業も展開していて、利用者様と一緒に資源の再利用に賛同する施設から古紙を運ぶのにも車が必要となります。毎日運行している為、消耗も激しくどうしても買い替えが必要となります。今回購入させていただいたトヨタウエンエースは、病院のタオルケット・白衣・ジャージ等の洗濯を請け負う為の納品・集荷をはじめめ他企業様のユニットやバスケットの運搬、更に軽作業の材料の運搬など幅広く毎日活用させて頂いております。当作業所の運営に欠かせない大切な車に対して赤い羽根募金をしてくださった皆様方に改めて深く感謝いたします。大切に使用させて頂きます。

## 温泉療養

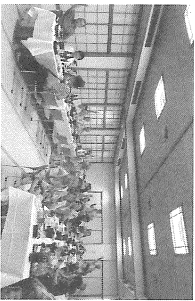
令和五年度 第六十九回温泉療養が、六月十九日(月)～二十日(火)に一泊二日で埼玉県 伊豆潮風館に於いて実施致しました。

新新型コロナウイルスの感染拡大で三年続けて実施を見送っておりましたが、十市町福祉会から、二十三名のご参加をいただきました。

今年、伊豆潮風館のソフト付き送迎バスを二台予約し、春日部市から県障害者交流センターを経由した便と深谷市から日高市を経由した便で伊豆潮風館へ行きましただ。どちらのバスにも車イスで参加していただいた方がおり、ソフト付きバスが大活躍でした。

天気にも恵まれ、到着すると皆様足早に温泉施設へと向かい、夜は美味しい食事とカラオケで、食べて歌って楽しいひと時を過ごし、宴の最後は、賞品をめざしジャンケン大会で盛り上がりました。

久しぶりの温泉療養は、心と身体の疲れをとり、リフレッシュし帰路につかれたことと思います。(事務局)



## 結婚相談

結婚相談では、「ふれ愛の集い」を年二回開催しています。多種多様な素敵な出会いの場を提供し、共鳴し合える方との「出会いの場」づくりをお手伝いします。

ぜひ、多数のご参加を関係者一同心よりお待ちしております。どうぞお気軽にご参加ください。

独身女性の方、男性会員の方々がこれからの自分に合ったパートナーとの出会いを待っています。

「ご会お待ちしております。

**結婚相談日** 月・水・金  
 毎週 午前十時から午後四時  
 場所 さいたま市浦和区北浦和 5-1-5 (浦和合同庁舎内)  
 電話 048-8222-5333  
 FAX 048-831-6442  
 お気軽にご相談ください。  
 E-mail: sstak@stky-55.com

## 福祉会だより

NPO法人秩父市身体障害者福祉会ハート秩父  
 五月十四日(日)、秩父宮記念市民会館大ホールにおいて、第六回ハート秩父チャリティーカラオケ発表会を開催しました。

今回は多数(百余名)の出演申し込みがあり、開始時間を三十分繰り上げて九時開場、九時三十分

## 地区別福祉研修会の実施

■一区・二区・五区 令和四年三月一日(水)  
 埼玉県障害者交流センター ホール  
 「振り込み詐欺(被害防止)」「盗難防止」「クシヨツプ講座」  
 講師 埼玉県民生活部 防犯・交通安全課 特殊詐欺被害防止ユニット  
 担当福祉会 川口市身体障害者福祉会  
 ■三区 令和四年三月十六日(日)  
 深谷市花園生涯学習センター  
 花園公民館 大会議室1・2  
 「悪質商法対策について」  
 講師 埼玉県警察本部生活経済課 指導係 水野 武典様  
 担当福祉会 秩父都市身体障害者福祉会

あしと春日部  
 「障害者差別解消法 埼玉県共生社会づくり条例」  
 講師 埼玉福祉部障害者福祉推進課 総務・企画・団体担当 主査 成中 琢也様  
 担当福祉会 春日部市身体障害者福祉会

開演で行いました。  
 前半はツイークラス、後半はフルクラスで休みなく進め、合間に日舞とワラや社交ダンスなどを交え、また、出演者に混じり障害者も日頃鍛えた歌声を披露して拍手・声援をいただきました。

大勢の方々のご協力いただき、午後四時無事閉演となりました。



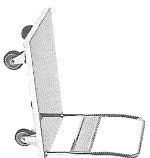
## ☆青い鳥団体傷害補償制度☆

『青い鳥団体傷害補償制度』は埼玉協の会員の皆様のために特別に企画された傷害保険です。

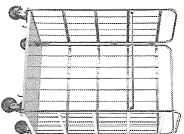
元受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

ステンレス作業機器・運搬機器・保管機器 製造各種製造

TECHSUS



ステンレス作業車



SUSワイヤーネット収納車

株式会社 テックサス

(※田嶋本庄事務所)

〒367-0061 埼玉県本庄市小島 888-3  
 〒369-0306 埼玉県児玉郡上里町七本木 3644  
 〒367-0047 埼玉県本庄市朝原 2-3-7  
 本社・工場 上里工場 本店  
 TEL0495-21-0738  
 TEL0495-33-5035  
 TEL0495-21-0765



- 1 対象者
  - 高保己一大賞 日本国内に在住し活動する者で、障音がありながらも高保己のように不屈の精神力により、社会的に顕著な活躍をしてきた障音のある個人
  - 高保己一奨励賞 日本国内に在住し活動する者で、障音がありながらも努力を重ねており、今後さらに社会的な活躍が期待される60歳未満(令和5年4月1日現在)の障音のある個人
  - 高保己一賞 社会的に顕著な障音者支援活動等を行った者又は障音者の自立・社会参加の拡大につながる顕著な発明・機器開発等を行った者で、日本国内に在住し活動する個人又は団体(障音の有無は問わない)

- 2 応募方法
  - 「候補者調書」及び「推薦書」に必要事項を御記入の上、3の「応募先」まで御送付ください。(郵送・FAX・電子メール可)
  - 応募は、候補者本人・その他を問いません。ただし、「推薦書」は、候補者本人と二親等内の親族(配属者を含む)ではない方のものを御提出ください。
  - ※「候補者調書」及び「推薦書」は、埼玉県ホームページからダウンロードできます。
- 3 応募先
  - 〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県福祉部 障音者福祉推進課「高保己一賞」係
  - TEL:048-830-3309 FAX:048-830-4789
  - E-mail:a3310-06@pref.saitama.lg.jp
- 4 応募期間
  - 令和5年6月1日(水)～8月31日(水)(郵送の場合は消印有効)
- 5 選考方法
  - 高保己一賞選考委員会での選考を経て、埼玉県知事が決定いたします。
- 6 表彰
  - 表彰式は、令和5年12月に開催予定。受賞者には、表彰状と記念品を贈呈いたします。



## JRジパング倶楽部 特別会員制度のご案内

身体障害者手帳により購入できる乗車券以外のJRの特急券が2～3割引で購入できる制度です。

- ◎加入資格 身体障害者手帳をお持ちの方  
男性60歳以上、女性55歳以上

- ◎年会費(新規・更新) 1,400円  
(令和元年10月1日から1,400円に年会費が改定されます。)

◎更新手続き 有効期限の前月の1日から有効期限内にお済ませください。なお、有効期限を過ぎて手続きしますと、手帳は「新規手帳」となりますのでご注意ください。

- お申込み・問合せ先
- 社会福祉法人 埼玉県身体障害者福祉協会  
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5
  - TEL 048-822-2768
  - FAX 048-831-6442

現在、更新および再発行の方のみ対象で、**郵便振込を受け付けております。**

- 郵便局 口座番号：002300-6-91888  
加入者名：社会福祉法人 埼玉県身体障害者福祉協会  
※振込手数料は、お客様負担となります。

※郵便振替払込用紙の通信欄に、「ジパング倶楽部手帳の番号」と「有効期限」を必ずご記入ください。

## 賛助会員募集のご案内

社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会の活動にご賛同いただける企業・団体・個人の方々を募集しております。

- ◇賛助会員年会費
  - ・個人会員A 10 2千円
  - ・個人会員B 10 2千円
  - ・団体会員 10 1万円

### ★入会のお問い合わせ、お申し込み先★

社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会  
TEL 048-822-2768  
FAX 048-831-6442

- 賛助会にご入会いただき、  
ありがとうございます
- 団体会員
    - (株)本庄土建様
    - (株)テックス様
    - (株)塚越工業様
  - さいたま市身体障害者福祉協会様
  - 松伏町身体障害者福祉協会様
  - (社)埼玉県障音者ネット協会様
  - (有)果菜丸山青果店様
  - NDK(株)様
  - NDK九州(株)様
  - 埼玉県障音者ライオンズクラブ協会様
  - (公社)生命保険ライオンズクラブ協会様
  - アトピーサト協会埼玉県協会様
  - 卓球バレー大風様
  - NPO法人上尾身体障害者福祉会様

- 個人会員
    - 櫻井 則雄様
    - 山本 高恵様
    - 長島 洋子様
    - 石川 陽子様
    - 渡邊 重二様
    - 佐久間 愛子様
    - 谷ヶ崎 清子様
    - 田村 浩一様
    - 坂本 将様
    - 尾崎 金枝様
    - 服部 和良様
    - 小暮 敏美様
    - 渡邊 重二様
    - 中川 則雄様
    - 浅見 高正様
    - 櫻井 則雄様
    - 松山 和正様
    - 田島 幸夫様
    - 小巻 喜一様
    - 石川 喜美様
    - 金子 秀夫様
    - 秋山 常雄様
    - 赤濱 義照様
    - 関口 正彦様
    - 匿名個人 一名
- 今後ともご協力  
よろしく申し上げます。  
(順不同) (令和五年七月現在)

身体障害者福祉のための

# 第65回埼玉県児童生徒 美術展覧会開催

## 特別賞・特選750点展示

2023年10月14日(土)～10月15日(日)

期日 さいたま市 さいたま市文化センター

会場 さいたま市 埼玉県さいたま市南区根岸1丁目7-1

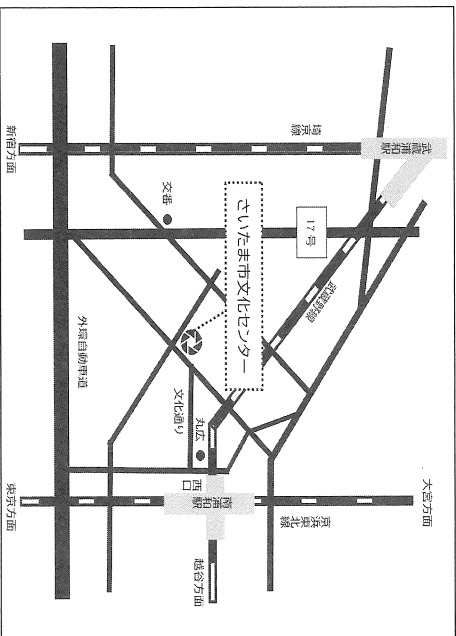
所在地 埼玉県さいたま市南区根岸1丁目7-1

主催 埼玉県身体障害者福祉協会

共催 埼玉県美術教育連盟

問合せ先 社会福祉法人埼玉県身体障害者福祉協会

TEL048-822-2768



### 文芸欄

#### 【俳句】

汗拭きつ 読経の僧侶我も又  
本庄市 種村 正江

深夜便新茶含みて耳澄ます  
本庄市 窪川 節子

三窓のほりがみはがす夏の風  
本庄市 福島 信一

二、三羽の白鷺の舞ふ大青田  
栗橋市 秋山 常雄

#### 【川柳】

本有ればどこでもいつても世界旅  
寄居町 鈴木 紗苗

ボケ防止やることさえものわすれ  
寄居町 カカカネコ

埼玉協では随時、俳句・短歌・川柳を  
募集しております。

### 計報

#### 広報委員会

広報委員長 浅見 高正

会長 種村 朋文

副会長 関口 正彦

理事 鳥塚 幹夫

理事 宮崎 勲

理事兼

自動車部会 洪 谷 耕 樹

自動車部会 小池 広

青年部会 須賀 修 次

青年部会 山下 勇 司

婦人部会 山本 高 惠

共同作業所 橋村 晴 美

事務局 松山 和 正

事務局 小野 紀 子

埼玉協婦人部会前部長 長島 洋子様 上尾市

埼玉協自動車部会副部長 大野 勝利様 川口市

謹んでお悔み申し上げます

埼玉協自動車部会副部長 大野 勝利様 川口市

広報委員長 浅見 高正

会長 種村 朋文

副会長 関口 正彦

理事 鳥塚 幹夫

理事 宮崎 勲

理事兼

自動車部会 小池 広

青年部会 須賀 修 次

青年部会 山下 勇 司

婦人部会 山本 高 惠

共同作業所 橋村 晴 美

事務局 松山 和 正

事務局 小野 紀 子

コロナウイルスの感染症法上の  
位置付けが、五月八日より五類に  
引き下げられた。今まで中止と  
なっていた各種イベントも再開  
し、巣籠もり生活からも解放され、  
以前の生活リズムに戻り外出する  
機会も多くなる。今後、高温多湿  
の日が続けば、年齢と共に体温調  
整機能の低下、熱中症、脱水症が  
心配になるが、こまめな水分補給  
で夏をのりきろう。(宮崎 勲)

編集後記

## 誠美堂印刷株式会社

SEIBIDO

〒338-0007 さいたま市中央区円阿弥6-3-3

TEL (048) 855-5321  
FAX (048) 855-3274

地域社会に奉仕する  
技術と伝統